

「走る」「曲がる」のポイント

ジャイロはスリーター(三輪のスクータータイプ)です。
二輪車の軽快な操縦性、三輪車の低速走行時の安定性をあわせ持つ魅力的な乗物です。
その特性を理解して安全に走行するようにしましょう。



【ジャイロの特性について】

Check!

ボディを内側に傾けて走る

ジャイロは左右のバランスをとって運転します。カーブではボディを内側に傾けて走行しましょう。

急なハンドル操作をしない

ジャイロは直進安定性に優れていますが、急なハンドル操作をするとフロントタイヤがスリップすることがあるので注意しましょう。

必要以上に傾けない

カーブで必要以上にボディを傾けると、前後輪のバランスがくずれることがあります。ボディを傾けすぎないように注意しましょう。

カーブでは後輪の内輪差を考える

曲がるとき、内輪差が大きくなるので、後輪がカーブ内側の縁石などに乗り上げないように注意しましょう。

【走る】

RUN

Check!

走り出したら足はすみやかにステップに急発進にならないように周囲の状況を確認して、ゆっくりスタート。足が後輪に接触しないように、足はすみやかにステップに乗せましょう。

凹凸のある路面では速度を落とす

歩道の段差を横切るときなど凹凸のある路面を走るときは、バランスをくずさないように十分に速度を落としましょう。



Roof

Rear

【曲がる】

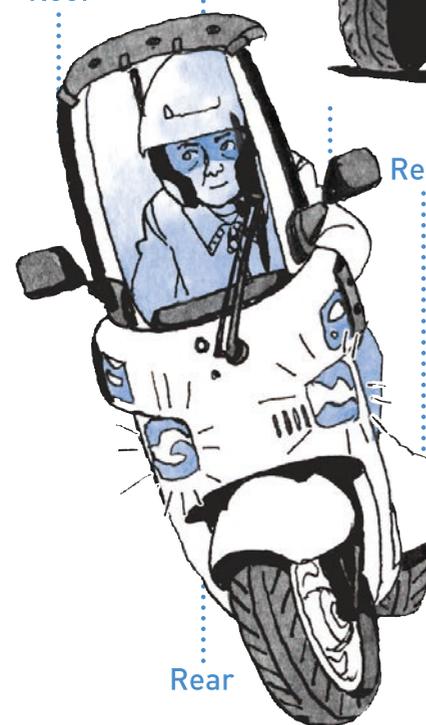
Check!

カーブの手前で速度を落とす

カーブでは手前の直線部分で十分に速度を落とします。カーブ途中のマンホールや濡れた路面などはスリップに注意しましょう。

ルーフの傾きを考えて曲がる

ルーフ付のジャイロは、曲がるときに車体を傾けることによって、ルーフの部分が大きく内側に倒れ込みます。周囲の物にぶつからないように余裕をもって曲がるようにしましょう。



Rear

Front

TURN

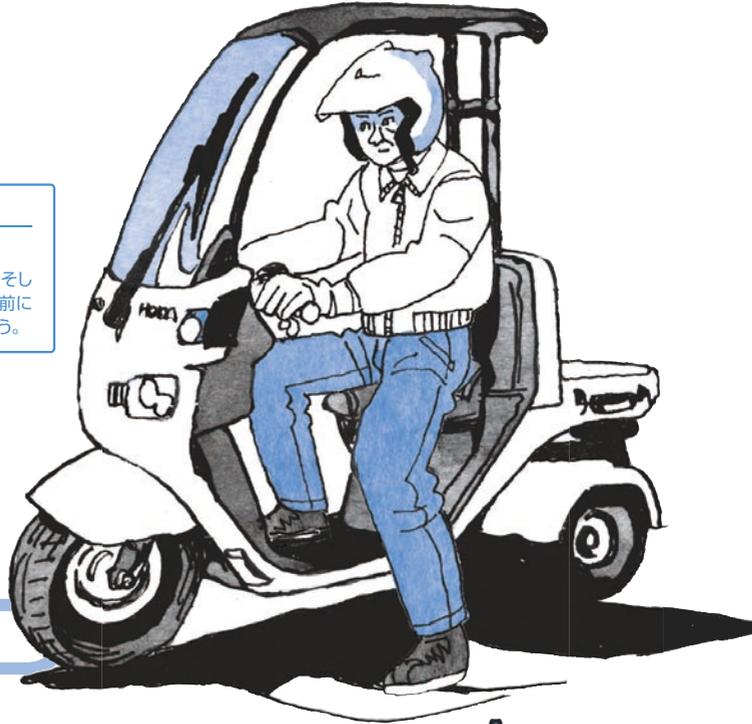
「止まる」「積む」のポイント

【止まる】

Check!

停止直前に左足をつく

ブレーキは必ず前・後輪同時にかけます。そして後輪に足が接触しないように、停止直前に左足を出して車体を支えるようにしましょう。



STOP

【積む】

Check!

荷物は正しい積み方でしっかり固定

荷が片寄らず、左右にはみ出しすぎないのが正しい積み方。正しく積み、しっかり固定しないと、カーブなどの運転操作に影響が出たりするので注意が必要です。

横風に注意する

荷物を高く積みすぎたりすると、横風に影響されることがあります。ルーフ付のジャイロは特に横風に注意するようにしましょう。



LOAD

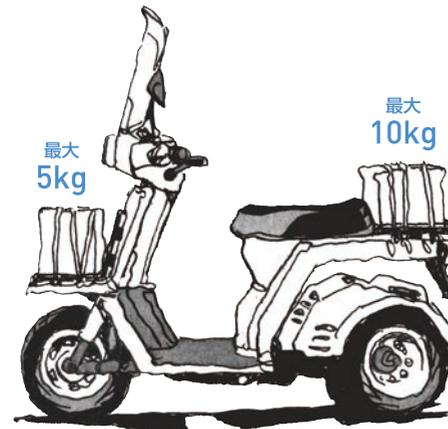
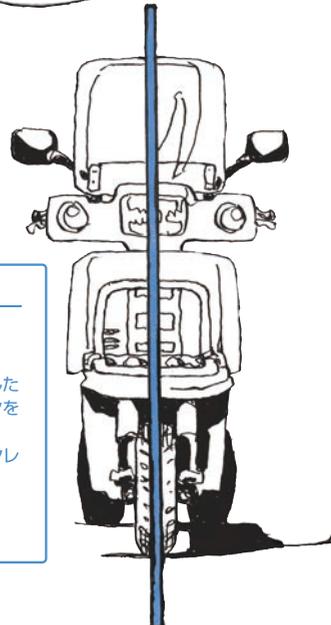


Check!

エンジンを止めてパーキングロックを

平坦な場所で車体を垂直にして駐車したら、エンジンを止めてパーキングロックをかけます。走行中や停止直前にパーキングロックレバーを操作しないでください。

※ 詳細については取扱説明書をご確認ください。



最大
5kg

最大
10kg

ジャイロ X

※フロントキャリア装備車の最大積載重量5kg(オプションのフロントバスケットを取り付けた場合は最大積載重量4kgとなります。また、オプションのインナボックスを取り付けた場合は2kg積載可能です)。リヤキャリア装備車は最大積載重量10kg。詳細については取扱説明書をご確認ください。



最大
30kg

ジャイロ キャンピ

※最大積載重量30kg(1.5kg積載可能なオプションのインナバスケットを取り付けた場合、リヤデッキ積載重量と合わせて最大30kgとなります)。詳細については取扱説明書をご確認ください。